令和　　年寄附分　市町村民税
道府県民税　寄附金税額控除に係る

記　入　例

第五十五号の五様式（附則第

令和　　年　　月　　日 江　別　市　長　　殿	提出日を記入

住　　所	北海道江別市高砂町6番地	フリガナ	フ ル サ ト タ ロ ウ
		氏　　名	故 郷　太 郎
		個人番号	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
電話番号	011-382-4141	生年月日	明・大 (昭) 平・令 50・10・1

太枠内の項目(住所、氏名(フリガナ)、電話番号、生年月日)を全て記入してください。
【注意】記載内容について、年内に変更が生じた場合は、申告特例申請事項変更届出書の提出が必要です。

個人番号(マイナンバー)を誤りなく、ご記入下さい。
※個人番号カードの所持状況に合わせて、個人番号の確認書類や本人確認の書類が必要になりますので、ご留意ください。

（注２）　申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第７条第６項（第 13 項）各号のいずれかに該当する場合には、申告特例に係るものに限る。）について申告の特例の適には、当該寄附金控除に関する事項を記載した

寄附をした年月日と寄附金額を記入してください。
【注意】寄附をする毎にご記入願います。

１．　当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
令和　7　年　5　月　1　日	10,000　円

２．申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合のみすることができます。①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の□にチェックをしてください。

①　地方税法附則第７条第１項（第８項）に規定する申告特例対象寄附者である	☑

（注）　地方税法附則第７条第１項（第８項）に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及[illegible]と見込まれる者をいいます。

(1)　特例控[illegible]提出する義務がない

(2)　特例控[illegible]該寄附金に係る寄附金税額控除の控除を受ける目的以外に、市町村民税・道府県民税の申告書の提出（当該申告書の提出がされたものとみなされる確定申告書の提出を含む。）を要しない者

ふるさと納税の寄附金控除を受ける目的以外で所得税や住民税の申告を行う必要がない場合、チェックをして下さい。

②　地方税法附則第７条第２項（第９項）に規定する要件に該当する者である	☑

（注）　地方税法附則第７条第２項（第９項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を[illegible]対象年の１月１日から 12 月 31 日の[illegible]が５以下であると見込まれ

ワンストップ特例申請で寄附をする市町村が、年間で「5市町村以下」であると見込まれる場合、チェックして下さい。

令和　　年寄附分　市町村民税
道府県民税　寄附金税額控除に係る申告特例申請書受付書

住　　所	北海道江別市高砂町6番地	受付日付印
氏　　名	故 郷　太 郎　殿	

住所・氏名を記入してください。

受付団体名	北海道江別市